

# 1年間のあゆみ

— 修学旅行特集 —



埼玉県立鶴ヶ島清風高等学校 第9期生

# 4 月 はじめてのHR



1組 (担任: 山崎先生 副担: 飯島先生)



2組 (担任: 神田先生)



3組 (担任: 天野先生)



4組 (担任: 新井先生 学年主任: 星野先生)



5組 (担任: 手塚先生)



6組 (担任: 高橋先生)

5

月

遠足 (1) モニュメント作成





フォトラリーの後は班別自由行動。みんなの行き先をモチーフにしたボードに、遠足の意気込みを書き込んでモニュメントにセット。

ここはどこでしょう？  
フォトラリーの問題例です。  
班ごとに異なる3問が割り振られました。最寄り駅とヒントを手がかりに場所を探しています。明日は、現場に行って集合写真を撮影！



問題番号：43  
最寄り駅：神保町  
ヒント：SGK





国会  
正門



上智  
大学



二重橋



六本木  
ヒルズ



大妻女子  
大学



イギリス  
大使館



虎ノ門  
ヒルズ



西郷  
さん



楠木正成  
像



東大  
ハチ公



明治  
大学



上智  
大学



原宿楽しすぎ  
て、顔が歌舞  
伎顔になっ  
ちゃったよ



メロンパン  
最高??



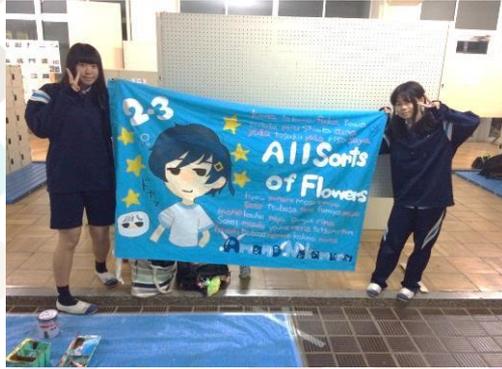
マンタと友  
達になれま  
した



6 月 文化祭 (2) 当日



ミシン職人たち。準備は旗から。ミシンで生地を縫うところから始めました。





これは1年生の2月の写真。広島と大阪に関するクイズをグループごとに解いています。

このハングルで書かれたJR大阪環状線の駅の名称を答えなさい。

츠투하시

このイラストに描かれている建物の名称を答えなさい。



このロゴマークの会社名をカタカナで答えなさい。

6月29日、修学旅行第1日目の「広島と平和に関する調査学習」の班ごとに集まって、事業所の事前調査を行いました。

「広島と平和に関する調査学習」では、広島県内57の事業所様と広島大学・広島女学院大学の学生様にご協力をいただきました。1グループは2～5名、**事業所の割り振りは原則として生徒の進路希望に基づいて**行いました。友だち同士ではないんです。そうすることで、**修学旅行後の個別進路活動に繋げよう**というのがねらいです。また、当日は各グループごとに大学生の引率をお願いし、それぞれの事業所様の「過去ー現在ー未来」について生徒が聞き取り調査を行いました。ご協力いただいた事業所様と学生様を紹介します。(敬称略)



U2

● 尾道エリア (5)

尾道市役所, NPO法人工房おのみち帆布, NPO法人尾道空き家再生プロジェクト, 株式会社ONOMICHI U2, 尾道市立大学

● 呉エリア (5)

ジャパンマリンユナイテッド株式会社呉事業所, 株式会社淀川製鋼所呉工場, 呉市役所, 海上保安大学校, セーラー万年筆株式会社天応工場

● 廿日市エリア (5)

Wood Egg お好み焼館, 厳島神社, 株式会社B-on (FC廿日市), 株式会社やまだ屋おおのファクトリー, 株式会社佐久間海産商会

● 広島北エリア (12)

広島高速交通株式会社, 広島城, 広島市商工会議所, 広島護国神社, 日本基督教団広島流川教会, 株式会社朝日新聞社広島総局, 株式会社ドラゴンフライズ, 株式会社ミカサ, 広島県議会, 株式会社第一学習社, 広島女学院高校, 株式会社ヤマサキ西風新都工場

● 広島中央エリア (11)

株式会社かなわ, 広島市立袋町小学校, 株式会社福屋八丁堀本店, 日本放送協会広島放送局, 株式会社中国新聞社, 株式会社アクアネット広島, ヒロシマピースボランティア, 広島テレビ放送株式会社, とうろう流し実行委員会, 株式会社エディオン広島本店, 株式会社ウィズリンク

● 広島南エリア (11)

広島電鉄株式会社, 広島市経済観光局観光政策部, 広島平和記念資料館附属展示施設シュモアハウス, 広島地区旅客船協会, 瀬戸内海汽船株式会社, 三島食品株式会社, 広島フィルム・コミッション, 中国電力株式会社, 株式会社読売新聞社大阪本社広島総局, フラワーショップ谷沢楽花園, 広島交響楽団

● 広島東エリア (8)

マツダ株式会社, 株式会社広島東洋カーブ, 広島大学原爆放射線医科学研究所, 公益財団法人放射線影響研究所, 広島赤十字・原爆病院, 広島市まんが図書館, サンフーズ株式会社, 株式会社シンコー



JMU



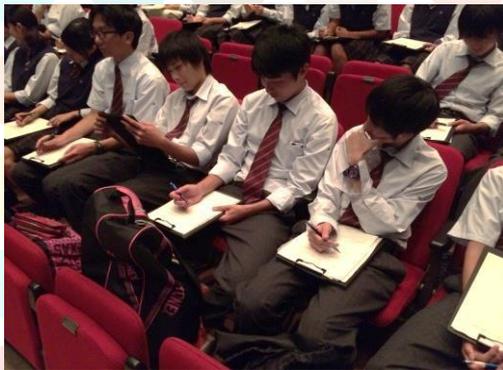
厳島神社

ボランティア学生 (58) ・統括: 永田忠道先生 (広島大学大学院教育学研究科准教授)  
中野美春, 石塚頌, 廣瀬麻理, 梅田あかり, 東堂亮介, 高松勇氣, 大橋俊仁, 北村梓紗, 瀬谷敦之, 岩崎泰博, 藤崎勇亮, 堀本祥平, 竹内滉人, 濱田直美, 蔵下大晃, 中村遼太郎, 山田莉子, 木村早紀子, 藤原菜穂, 六笠裕美, 森下俊秀, 中原一太, 石川和樹, 小坂祐貴, 西本有輝, 古家愛三, 宮本晴佳, 上田嵩博, 末広あかり, 眞鍋文花, 志水聡, 糸山智華, 河原光亮, 岸田真紘, 佐々木瞭太, 龍王加奈, 鷲見千晴, 宇都禎大, 福元正和, 平川暁子, 森山慶, 尾藤邦哉, 米田有希, 二神菜々美, 村上憲幸, 寺田奎介, 下村みのり, 吉武歩人, 島子洋平, 久保南, 山上輝繕人, 岡春香, 辻井直, 吉本光, 西村康平, 神徳菜奈美, 前川明希, 神野幸隆

夏休み中には、各自で事業所研究と質問作成を行った上で、9月に班ごとに質問内容を練りました。その際、広島の大学生にもご協力いただきました。



期末考査後の7月11日、神田先生による平和学習講演会です。学校近くの鶴ヶ島市女性センターのホールをお借りしました。みんな真剣です!



7月18日、広島市在住の岡田恵美子さんを本校にお迎えして、「被爆体験とその後の人生」というテーマでご講演いただきました。岡田さんは被爆体験者であり、長く語り部として活動されました。また、ノーベル平和賞授賞式にも招待された経験もお持ちです。



● (飲食店などでの食べ残しを見て) 食べることができる, 食べられる物があるという有難みがないんだろうなと思ってしまいます。私の曾祖母が戦争を経験していて、当時の様子を聞いていたので余計にそう思うのかもしれない。だからこそ、たくさんの人達が戦争の恐ろしさを知り、今を生きられる幸せを理解して欲しいと思いました。(片岡紗那)

● 実際に被爆した人の話を聞けるのは、僕らの世代が最後になるかもしれません。こんどは僕らが後世に伝えていかなくてはならないと思うと責任重大です。(小川珠莉)

● 今回の講演で、私は核を廃絶することは大変だけど不可能ではないと思いました。ですが、真の平和が訪れることはないと思っています。なぜなら、戦争は国と国との争い、人間でいう「けんか」だからです。もし真の平和を望むのならば、世界が統一されたり、争いがなくなれば平和が訪れるのかもしれませんが。しかし、意見の対立、競い合い、けんかがなくなった人間などもはや人間ではないと思います。(高野日向)

● 私たちの世代が今の世界を変えられる, 変えようとする! この悲しい出来事を二度と起こさない。この考えを私の中でずっと持ちたいと思いました。(岡野紗弥)





10月24日朝の東京駅。  
台風も過ぎ去った。  
校長先生のあいさつで  
さあ！出発だ！！





### 尾道市役所

- 尾道の観光地としての特色、またそれをどのように活かして町の活性化に役立っているのかを知ることができました。(原嶋浩希)
- 尾道は「坂の町」のイメージしかありませんでしたが、岩田さんのお話をお聞きして、昔ながらの建物、しまなみ海道などたくさんの観光資源があることを知りました。地理学科に進学して地域の観光資源を発掘したり、観光振興について研究していきます。(廣田有孝)
- 今回、短い時間しか尾道にいたることができなかったのが残念でした。次はじっくり歩いてみたいと思います。(鈴木映麗奈)



### NPO法人工房おのみち帆布

- 従業員の方の年齢に応じてそれぞれの担当が決められていることにびっくりしました。(駒崎千花)
- コースターをどんなデザインで作ろうかなど、たくさん考えた上で作ることができました。(比嘉小花)
- お店の奥で従業員の方々がミシンを使って商品を手作りしているのを実際に見られるところがすてきだと思いました。(佐藤瑠莉)
- ものづくりに興味がある私にとって、「技術と伝統を受け継いだ懐かしい風合いを持つ帆布」という言葉が心に響きました。(宮崎彩夏)



### NPO法人尾道空き家再生プロジェクト

- ネット隆盛の時代ですが、直接的なコミュニケーションを重視していることに感銘を受けました。(岡野紗弥)
- 事前学習のとき、なぜこの事業を始めたのか疑問でしたが、お会いしてよくわかりました。(陣野陸登)
- 坂道がつらかった。でも猫とたわむれたり、景色がきれいだったり和めました。空き家の再生には、多くの人が関わっていることを知りました。(秋山皓史)
- 豊田さんのお話を聞いて、すばらしい信念を持っている方だということがわかりました。(柴崎竜一)



### 株式会社ONOMICHI U2

- 現在の状況や未来について詳しくお聞きし、考えさせられました。次はゆっくり町を歩いてみたいです。(北村里央奈)
- 観光客だけでなく地元の人々も視野に入れていることは、とても良いアイデアだと思いました。また、周辺の観光資源を活かすための工夫が随所に見られ、よく考えられていると思いました。(原嶋晃大)
- プライダルに興味があるのでとても有意義でした。自分たちなりのサービスを提供することの大事さを学びました。(生井瑠々)
- 自社の利益だけでなく、尾道全体を楽しんでもらいたいという姿勢がすばらしいと思いました。(原田永遠)
- 多くのお客様のことを考え、どのようにしたらお客様が快適な時間を過ごせるか、どのようなサービスを提供したらお客様に来ていただけるのか考え抜かれていることに感動しました。(小川珠莉)

### 尾道市立大学

- 班長としての責任は果たせたかなと思います。(小林百花)
- 小さい大学からこそ地域との交流、クオリティの高い作品、多くの驚きがありました。(牧野未結)
- 「学生の描く絵は面白いが持続しないが、ずっと面白い絵を描き続けられる学生もいる。」というお話が心に残っています。(紺野美憂)
- 日本画はとてもきれいで、文字フォントをアレンジする様子も見ることができました。悩みは尽きませんが、これからの進路選択に活かしていきます。(平林莉奈)





### ジャパンマリンユナイテッド株式会社呉事業所

- 質疑応答を通じて、自分たちの仕事に誇りを持って働いていらっしゃる事が伝わってきて、とても尊敬しました。(岸田幸也)
- 質問にもわかりやすく答えていただきました。また、事業所内を見学して、船を間近で見るととても迫力がありました。(松本京也)
- 完成直前の船の大きさに圧倒されました。ドックに海水を入れて船が浮くところを実際に見てみたいと思いました。(日下俊)
- 韓国の船会社に技術指導したことを知り、国際協力の大切さを学びました。(アハメドサミー)



### 株式会社淀川製鋼所呉工場

- 高品質な金属の鋼板がどのようにつくられているのかよくわかりました。(林瑞大)
- 高品質な鋼板をつくることにより、他社との差別化をはかる努力をしていることに驚きました。(徳永輝明)
- 安全第一の徹底や、従業員のみなさんの仕事の早さに驚きました。(後藤大智)
- 実際の仕事の様子を見られたことは、進路がはっきり決まっていなかった私にとって大切な機会になりました。(井上舜)



### 呉市役所

- 呉市を代表する観光地にも連れて行っていただき、とても思い出に残る調査学習でした。(津田陽南子)
- 進路が未だにはっきりしていませんが、社会に出る上で必要な言葉遣いや礼儀などについて教えていただきました。(森嶋紗南)
- 呉という町を、広島だけでなく他県の人々にも知ってもらいたいという強い思いを持って仕事をされていることが伝わってきました。(小野寺飛翔)
- 市役所の仕事について知らないことばかりでしたが、今回の見学でとても勉強になりました。(望月久嗣)



### 海上保安大学校

- 学生のみなさんの忍耐強さ、協力して支え合うこと、そしてチームワークに感動しました。(井上翼)
- 日本の領海を守るという強い意志を持った海上保安官として働くために日々、勉強に励まれている学生のみなさんに感動しました。(加藤康平)
- 学生のみなさんが国を思い、一生懸命訓練に打ち込んでいる姿は格好良く見えました。(吉田歩夢)



### セーラー万年筆株式会社天応工場

- 従業員の方々が気持ちを込めてものづくりをしていることがよく伝わってきました。(三村碧美)
- 意外に手作業が多いことに驚きました。また、購入していただいたお客様の期待を裏切らないように仕事をされていることに感動しました。(大島光)
- どの建物にも歴史を感じました。戦争中の苦難の歴史を乗り越え、今に繋がっていることに感激しました。(寺本龍矢)
- 戦争中は万年筆の材料も供出せざるを得なかったことを知り、当時の従業員のみなさんの苦勞に思いを馳せました。(飯島彪)



## Wood Egg お好み焼館

- 危機に直面したときの迅速な対応がお客様の信頼を得て、今に繋がっていることがすごいと思いました。(小谷野優華)
- デーツの甘み、たくさんの野菜。自然の素材から丁寧につくられているからこそ、お客様の支持を得ているんだと思いました。(坂田しずく)
- 原爆投下は悲しい出来事ですが、それを乗り越えていく中でお好み焼きが誕生したことに感動しました。(柴田紗季)



## 厳島神社

- 次回は潮が引いてから鳥居を近くで見たいと思います。(栗原愛奈)
- 初めて行く厳島神社はとても迫力があり、写真や雑誌で見るのとは違って感動しました。一番驚いたのは神主さんには資格が必要なことです。私の予想とは全く違ってました。(千葉華弥)
- なぜ鳥居が海の中にあるのかよくわかりました。しかももう100年以上も立ち続けているなんて驚きです。(野口香穂)
- 厳島神社は原爆の直接的な被害は受けませんでしたが、助けに行った人が逆に被害にあってしまい、善意で動いたはずなのに自分も苦しむことになるのはとても悲しいことだと思いました。(宇野澤諄)



(写真提供：B-on様)

## 株式会社B-on (FC廿日市)

- チーム運営の難しさや大変さと同時に、子どもにサッカーを教えることの楽しさも学ぶことができました。(野村一颯)
- 地域との関わりが弱いと、人が集まらない、スポンサーもつかないなど運営に支障が出てしまうことがよくわかりました。(茂呂亮佑)
- 周りと協力し、互いに助け合わなければここまで大きく成長しなかったというお話がとくに印象に残りました。(染井勝吾)
- こだわりのトレーニングを教えていただきありがとうございました。小学生とのサッカーも楽しかったです。(松本瑠偉)
- 選手自ら試合のポスターを配っていることを知り、地域密着のチームとしてさらに発展していくのではないかと思います。(金子絢音)



## 株式会社やまだ屋おおのファクトリー

- 戦時中はもみじ饅頭が製造できず、普通のパンを販売していたことを知り、戦争は人々を苦しめるものだというのを改めて感じました。(関根萌恵)
- もみじ饅頭に対するこだわりや、時代に合わせて新商品を開発していることに感動しました。(大熊成美)
- もみじ饅頭について詳しく教えていただきありがとうございました。まさかお土産まで頂けるとは思いませんでした。(石川詩織)
- たくさんの試行錯誤があってはじめて商品が店頭に並んでいることがわかりました。(真子香澄)



## 株式会社佐久間海産商会

- カキの養殖がこういったものか最初はわかりませんが、たいへんな作業であることがわかりました。(山岸航)
- お隣のカキ屋さんにも話に加わっていただき、明るい雰囲気の中で対応していただきありがとうございました。衛生管理は加工場だけでなく、自然を守ることから始まることを知り、驚きました。(小島帆乃夏)
- 戦時中は軍港のため養殖は難しく、終戦まで規制されていたことを知りました。戦後の養殖再開まで店を守り続けたことに感動しました。(野川秀太)

(写真提供：佐久間海産商会様)



### 広島高速交通株式会社

- 踏切がないこと、ホームドアが設置されていることなど、安全な運行のための努力が印象に残りました。(濱裕晃)
- タイヤで動いていることや、一定期間で点検していることなど驚かされるものがたくさんありました。(春日寿輝)
- 私たちの質問に詳しく答えていただき、ありがとうございました。(恩田昂平)
- 溝を刻んだタイヤで滑らないようにしていることや、ブラシで除雪しながら運行していることがわかりました。(吉見隆志)



### 広島城

- 長時間にわたり質問に答えていただき、ありがとうございました。歴史は得意ではないのですが、ためになりました。(宮崎幸之介)
- 広島の歴史をすべて覚えることはできませんでしたが、新鮮な気持ちで学ぶことができました。(杉本泰季)
- 親から「戦争をした人が負け」とよく聞かされてきましたが、訪問してその通りだと思いました。戦争がなければ原爆もなかったし、苦しむ必要もなかったはずです。また、近代日本の戦争と広島城が深い関係にあることもはじめて知りました。(小林武琉)
- 他の班のような訪問とは違い、歴史を深く学べました。(小林真也)



### 広島商工会議所

- 一度は核兵器による被害を受けた広島を訪ねて、平和や戦争について考えるべきだと思いました。(堀井雅也)
- 商工会議所がまちづくりやまちの発展に貢献していることをはじめて知りました。(玉木虎太郎)
- 商工会議所は表に立つというよりも裏側から支援していることがよくわかりました。起業や行政の及ばない分野に対する経済界の支援を学び、広島の街の発展とともに歩んできた商工会議所を少し身近な存在だと思えるようになりました。(宮根公平)



### 広島護国神社

- 外国人観光客が多いことに気づきました。古くから続く文化や伝統に魅力を感じる外国人が多いのではないかと思います。(栗原裕)
- 日本の伝統文化をいかに知らなかったか痛感しました。(原口翔)
- 原爆の被害を受けたところとそうでない壁を触らせていただきましたが、色や感触が全く違うところに驚きました。(工原彩音)
- 泣き相撲を始めたきっかけや、お賽銭の意味を学び、今まで知らなかったことがよくわかりました。(富岡菜々子)

### 日本基督教団広島流川教会

- 事前学習で十分学習してきたつもりでしたが、知らなかったことばかりでした。実際に訪ねることの大切さを痛感しました。(鈴木彩未)
- 被爆十字架に込められた思いがよくわかりました。(渡邊梨子)
- アメリカが原爆を投下したことは許されることではありませんが、日本の加害者としての立場も忘れてはいけなことを学びました。(武井周子)
- 原爆を落としたのも人間、苦しむ人々を助けたのも人間、人間には二面性があることがよくわかりました。(森園未来)
- 被爆者の方々は心を痛めながら当時のことを思い出し、今の人々に伝えてくれているということを知って、被爆当時も大変だったと思いますが、辛い記憶を私たちに話すということは、より辛いことなのではないかと思います。(高梨理乃)





(写真提供：朝日新聞社広島総局様)

## 株式会社朝日新聞社広島総局

- 戦争を直接的に経験しているわけではありませんが、実際に遺構を見たり、触れたりすることで学んでいけることがわかりました。平和の実現のために、私たちができることを考えて次の世代へと伝えられたらいいと思います。(中山葵)
- 記事の作り方や戦争時の様子、取材の仕方などについてよくわかりました。(高野日向)
- 戦時中は事実をそのまま記事にできないことを知り、今とは全く異なる社会情勢であったことに驚きました。(関口美菜)

## 株式会社ドラゴンフライズ



- B.LEAGUEの開幕戦を見て興味を持ち、今回の訪問は夢のような時間でした。元プロ選手の社長様にはプレーに関するアドバイスまでいただき、ありがとうございました。(清水安以)
- プロスポーツチームの本社を訪問するのは初めての経験で、予想とは異なり落ち着いた雰囲気でした。(岡部俊)
- 目標の立て方のお話が印象に残りました。高い目標を立てて、がんばります。(松井南優)
- シュート後の視線、足の動かし方一つで相手を抜くことができるなど、いろいろなことを教えていただきました。(坂上由佳)



## 株式会社ミカサ

- ミカサは世界一丸いボールをつくるという簡単には成し遂げられない目標を掲げていることを知り、私も高い目標を立ててがんばっていこうと思いました。(三島侑芽乃)
- ボールをつくる貴重な体験ができて嬉しかったです。簡単そうに見えましたが、とても難しいことがわかりました。プロの職人さんの技術の高さに驚きました。(谷澤春花)
- ふだん使っているボールのしくみがよくわかりました。当たり前とは思わずに調べることの重要性を学びました。(加藤北斗)



## 広島県議会

- 議長様からお話を聞いたり、質問したりする機会はまずないことで、議場見学などめったにできない経験をさせていただきありがとうございました。(山口良子)
- 議長様の「自分の理想を実現したければ投票すべきだ」とのお話が印象に残りました。(伊藤圭吾)
- 県議会と聞いて失礼なことをしてしまったらどうしようという不安な気持ちでいっぱいでしたが、気さくな議長様とお話できてよかったです。(前田江里奈)

(写真提供：広島県議会様)



(写真提供：第一学習社様)

## 株式会社第一学習社

- 丁寧に接していただき緊張もほぐれました。(永井大地)
- 進路実現に向けて好奇心や向上心を持ってまじめに地道に努力する人間になりたいと思います。(川上友菜)
- 一冊の教科書ができるまでにたいへんな手間がかかること、他社との差別化を図るために努力されていることがよくわかりました。また、教科書出版だけでなく、私たちもお世話になった新体カテストもつくっていることも知りました。出版社や編集者、執筆者の思いに応えられるよう一生懸命勉強します。(関根彩)
- ラウンジにはコーヒーやお菓子、本や漫画が置いてあり、社員を大切にする会社だと思いました。会社の思いに応えるように社員の皆様が熱意を持って真剣に働いている姿が印象的でした。(鈴木花奈)



(写真提供：広島女学院高校様)

### 広島女学院高校

- 女学院高校での交流会はとても楽しく、有意義なものになりました。女学院のみなさんは優しく、丁寧に教えて下さいました。礼拝は初めてでしたが、良い経験になりました。(八文字美優)
- 平和な世界の実現のために活動している女学院高校のみなさんは素晴らしいと思いました。私にもできることがないか考えるようになりました。(根岸綾香)
- 慰霊碑の説明を受けたとき、亡くなった生徒のことを思うと、本当に悲しくなりました。ふだん聞けない話を聞くことができました。(稲村佳子)
- 初対面なのに積極的に話しかけてもらい、すぐにうち解けることができました。原爆のことだけでなく、女学院のふだんの様子や特色も教えてもらいました。学校によってずいぶん違いがあることがわかりました。(古谷美羽)

### ヒロシマ・アーカイブ

- ◆ 修学旅行直前の10月19日、スマホアプリ「ヒロシマ・アーカイブ」を開発した首都大学東京・渡邊英徳先生の研究室から大学院生の秦那実さんをお迎えして、アプリの使用方法についてレクチャーを受けました。
- ◆ アプリの開発に広島女学院高校の生徒のみなさんも証言の記録などの面で関わりました。終戦から70年以上経過し、被爆経験者から話を聞くチャンスが少なくなる現状にあって、このアプリは今後ますます重要性を増していくに違いありません。
- ◆ 修学旅行当日、このアプリを利用しながら平和公園から女学院高校まで移動しました。短時間での移動だったため、途中で証言を視聴する機会は限られたものになりましたが、新しい平和教育のあり方を経験することができました。



★「ヒロシマ・アーカイブ」については、こちらのwebページをご覧下さい。



### 株式会社ヤマサキ西風新都工場

- 工場の内外はとてもきれいで、屋上はとてもおしゃれな空間でした。社員を大事にしていることがよくわかりました。(川合優羽)
- 一つ一つの化粧品がお客様のために心をこめてつくられていることがわかりました。(木下月)
- 工場に入るとよい香りがしたり、屋上はくつろげる空間になっていたり、女性が働きやすい職場でした。(大野みく)
- 将来、美容の仕事に就きたいと思っています。貴社はお客様思いで、女性に対する気遣いが素晴らしいと思いました。(三柴萌絵)
- 商品を梱包している様子を撮影するなど、スムーズなお客様対応を徹底していると感じました。(高橋真奈)

- ◆ 美容の仕事を目指している川合さんと大野さんは、12月末に東松山市の美容院でインターンシップを行い、その結果を1月10日の始業式後にスライドで発表しました。
- ◆ 美容の仕事は、思った以上にたいへんだった反面、やりがいのある仕事だったそうです。
- ◆ 今回の経験をふまえ、進路について一歩突っ込んで考えていくと話していました。

### インターンシップ

-HAIR&MAKE EARTH 東松山店-





## 株式会社かなわ

- カキは馴染みのない食材ですが、私は料理人を志しています。カキを使って料理してみます。(沖本聖馬)
- 私たちのために資料を用意いただくなど、心遣いに感動しました。将来、私は調理師を目指しています。今回の経験は自分の将来にとって素晴らしい経験になりました。(村田愛美)
- 料理長様が言われた「一つの夢の実現のために一つ一つ計画を立てていくこと」が印象に残っています。私もこれだという夢を見つけ、実現できるように努力していきます。(八柳亜耶)

- ◆ 1月から2月にかけて、就職希望者を対象に「企業見学会」を実施しました。
- ◆ スーパーマーケット「ベルク」を見学したグループは、代表の村田さんが3月20日にスライドを用いて発表する予定です。
- ◆ 村田さんは、ファミリーレストラン「ロイヤルホスト」でもインターンシップを経験し、将来は調理師の資格を取りたいと話しています。

## ベルクが大切にしている事

- お客様からの信頼を得る
- 食材の安心安全を徹底する
- 「旬」にこだわりを持つ
- リサイクル活動



(写真提供：袋町小学校様)

## 広島市立袋町小学校

- 爆心地から近いこともあり、当時の掲示板が印象に残りました。資料館に飾られている折り鶴を見て、多くの人が平和を願っていることが伝わりました。(森田彩芽)
- 戦後70年以上経過し、当時のことが風化しつつある中、資料館の意義は大きいことがわかりました。(根岸希実)
- 写真や動画よりも実物から伝わるものの方が大きいことを実感しました。(関口陽向)
- ふだん学ぶことができないことを見て触れて学ぶことができ、とても勉強になりました。(林みずき)



## 株式会社福屋八丁堀本店

- 従業員専用の保健室にはベッドやリラックスできるコーナーもあり、社員を大切にしていることがわかりました。(関根雪菜)
- 私の興味のあるアパレル・販売業について詳しいお話が聞けてよかったです。(高橋夏苗)
- 接客業では「ありません」は禁句だということを聞き、このことを忘れずに将来の夢を実現しようと思います。(浅倉汐里)
- 広島では「福屋」、埼玉では「まるひろ」というように県ごとに独自の百貨店があることがわかりました。(石川葵)
- 被爆時の写真を見て、相当な苦労があったはずですが、従業員のみさんの努力に頭が下がる思いです。(山口琉璃)



## 日本放送協会広島放送局

- 今回学んだことを今後の進路活動に活かします。(本多紀陽)
- 一つの番組を長いものでは2年も費やしていることを知りました。最近、テレビを見る機会が減ってきたように思います。制作者の思いを感じながら見たいと思います。(加藤由華)
- 一つの番組を多くのスタッフが協力してつくることを聞き、私たちの部活や行事と同じだと思いました。(宮崎彩香)
- NHKの地方局によって特徴があることがわかりました。(玉木葉)



## 株式会社中国新聞社

- お話を伺い、原爆がもたらした大きなものがいくつもあることがわかりました。(高橋愛大)
- 夜遅くまで本当に大変な仕事だと思います。でも、地元愛が伝わってきました。(辻朋花)
- 一生懸命働いていらっしゃる社員のみなさまが格好良く見えました。(山内里央)
- 事前学習で疑問に思ったことをうまく聞くことができました。自分が考えていた「平和」とは違い、より明確にたくさんの言葉や資料を基に説明していただいたことは私の宝物です。(窪塚真輝)



## 株式会社アクアネット広島

- 券売所ご担当の方、船の操縦に携わる方、御社の役員の方などさまざまな仕事をされている方のお話をうかがうことができ、会社の仕組みがよくわかりました。(田原瑠奈)
- 貴社のお客様を思う「おもてなしの心」が伝わってきました。今回の訪問を、自分の将来の進路に活かしていきます。(荻野連音)



## ヒロシマピースボランティア

- 資料館の展示物から「私はここで生きていた」という気持ちが伝わってきました。また、被爆当時の写真と今の写真からは未来への希望が見てた気がしました。熊本さんのおっしゃっていた、当たり前のことを当たり前のようにやるといことができるように、何か活動できないかと思っています。(千田美穂)
- 女学院高校のみなさんは自ら署名活動をして、平和について自分たちができることから挑戦していました。私も何かに挑戦する人間になりたいと思いました。(飯沼愛弥)
- 資料館の遺品を見て、想像すら難しいことがたった1回の原爆で起こってしまった現実を目の当たりにしました。地球平和監視時計を見て、世界平和を実現しようとする想いが伝わりました。(柴村美宇)
- 女学院高校のみなさんと交流して、平和についての考え方が変わりました。GI(グローバル・イシューズ)というグループをつくり、世界のさまざまな問題について意見を交換しあっていました。テーマは私の思いつかないことばかり…。交流し、意見を交換することの重要性を痛感した1日でした。(片岡紗那)

平和記念資料館  
見学後、広島女  
学院高校での交  
流会に合流しま  
した。



(写真提供：熊本真貴子様)



### 広島テレビ放送株式会社

- 将来、テレビ関係の仕事に就きたいと思っています。カメラを触らせていただいたり、アナウンサーの方とお話しさせていただいたり、とても貴重な体験ができました。(浅井萌音)
- いつも当たり前のように見ているテレビが、今回、生で見られて良かったです。多くのスタッフの協力の一つの番組が成り立つことへの驚きと、また、表に出てこない仕事に支えられていることも知りました。私はテニス部に所属していますが、部活動とテレビ局の共通点を見つけたような気がしました。(須田琴美)
- 私は報道関係に非常に関心があり、今回、テレビ局を訪問できて良かったです。将来をさらに深く考えていこうと考えています。(伊藤瑛典)



### とうろう流し実行委員会

- 今回、遺族の思い、とうろう流しを始めた意味と主催する側の苦勞など、さまざまな視点からものごとを考えることができたのはとてもよい経験になりました。(岸本隆)
- 班員も少ない上に人見知りの私は、とても緊張していました。しかし、担当の若狭さんはとても熱心な方で、私たちの質問にやさしく答えて下さいました。とうろう流しについて深く知ることができ、また、若狭さんの熱い想いも伝わってきました。ありがとうございました。(渡邊希夏葉)



### 株式会社エディオン広島本店

- 従業員のみなさんは、豊富な商品知識に基づいて、お客様第一の姿勢で接客していることがわかりました。私は販売の仕事を目指していますが、「人対人の心」を忘れずにがんばります。(三宅将太)
- 何事も「おもてなし」が大切だということがよくわかりました。(嘉島蓮)
- エディオンには長い歴史に加えて、これまでに培ってきた「おもてなしの心」が従業員の皆様の共通理解、つまり「文化」になっていることに気づきました。(石川亮)
- わざわざ資料まで用意していただき、ありがとうございました。これも「おもてなしの心」なのかと実感しました。(堤谷怜加)



### 株式会社ウィズリンク

- 御社が海外展開していることを聞いて興味を持ちました。必ずしも現地の言葉が話せなくても、やる気と情熱、そして仕事ができれば行きたい国に行けることを聞いてびっくりしました。また、フランチャイズ制など企業経営について学ぶことができ、とても有意義な一日になりました。(松田光貴)
- 会社の仕組みや、どんなねらいで経営しているのかなどについて知ることができました。私は調理師を目指しています。今回得た知識を自分の進路に役立てていこうと思いました。(原田拓真)



### 広島電鉄株式会社

- 「何年先も必要とされる会社を目指す」というお話に感動しました。私も必要とされる人間になれるようがんばります。(海上陽太)
- 原爆投下からわずか数日で運行を再開したことをお聞きし、当時の職員の方々の責任感や使命感の強さに感動しました。(八巻龍司)
- どのように復興していったかよくわかりました。(曾我部研斗)
- お客様を思う「おもてなしの心」があることに気づきました。(小峰明義)



### 広島市経済観光局観光政策部

- 原さんの広島に対する愛と、自分の仕事への熱心な気持ちに打たれました。私も真剣に打ち込める仕事を見つけていきます。(奥村宙輝)
- 市役所の職員の方々は、ほかの市や県とも意見を出し合ったり協力したりして一層の発展を目指していました。私も人と協力する心を見習っていきます。(鈴木龍)
- 広島の観光について教えていただいたので、今度また来ます。(足立宏宣)
- 原さんの自分の仕事を楽しそうに話している姿を見て、やりがいのある仕事だということが伝わってきました。私もやりがいを持って働ける職場に就職したいと思います。(住吉和清)



### シュモーハウス

- テレビでシュモーさんのことが放送されてから、シュモーハウスに来る人が増えたと聞き、テレビの影響力の大きさを実感しました。私もこの番組を見たんですよ。(小出菜津子)
- 原爆を投下したのはアメリカですが、すべてのアメリカ人が原爆を肯定しているわけではないことを知り、国と人は必ずしも同じではないことがよくわかりました。(大高羽月)
- 自分では事前調査をしっかりとやったつもりでしたが、実際に行ってみると知らないことばかりでした。現地に行き、見て、話をしてみるものの大切さを痛感しました。(諸岡水輝)



(写真提供：広島地区旅客船協会様)

### 広島地区旅客船協会

- 船に乗るのははじめての経験だったので楽しかったです。自分には知らないことがたくさんある、世界は広いということを実感し、視野を広げていくことの重要性を痛感しました。(鎌田翔悟)
- 少ない職員で仕事をしていくのはとてもたいへんなことだと思いました。しかし、一人ひとりの責任が重くなるので、やりがいのある仕事ではないかとも思いました。(宮井佑弥)
- 失礼ながら、私の目標とする保育士とは関係のない会社だと思いましたが、人との関わり方や安全に対する意識などの点で共通点が多いことに気づきました。ありがとうございました。(大山千奈)



### 瀬戸内海汽船株式会社

- 平成3年の事故を教訓に、事故を防ぐ取り組みを徹底していることを知り、失敗を乗り越えることの重要性を学びました。(稲垣隼人)
- 担当の油目さんの船に対する思いと、次の世代のことまで考えていることに感動しました。(松原正樹)
- 説明がわかりやすく、今まで馴染みのなかったフェリーに対して興味を持ちました。(太田将矢)
- 船やフェリー会社について知らないことばかりで、驚きの連続でした。(松本美七海)



### 三島食品株式会社

- 私は就職希望ですが、三島食品の工場は坂戸市にもあることをお聞きし、貴社のような工場で働きたいと思いました。(品田龍也)
- 工場内にはさまざまな工夫があることがわかりました。将来の進路についてよく考えたいと思いました。(濱崎楓)
- 刻んだり乾燥させたりと、さまざまな工程をへて一つの製品がつけられていることがよくわかりました。(本間麻衣)
- 従業員の方々とほとんど同じ目線で見学できたことは、自分の進路を考える上で大きな経験になりました。(関根侑香)



### 広島フィルム・コミッション

- 私は芸能活動に興味があるので、とても勉強になりました。(ウガスカロリナ)
- 撮影スタッフとロケ地周辺の方々との間を取り持つ重要な仕事だということがよくわかりました。私の進路希望は服飾系の仕事ですが、どんな仕事でも人と連携することは大切だと思いました。(吉田美優)
- 将来はライブの照明・音響のスタッフになりたいと考えています。今回、学んだことを活かしていきます。(佐藤亜美)
- 平和に対する気持ちや思いのこもった話を聞くことができたことはとてもためになりました。(安田芳子)



### 中国電力株式会社

- 中国電力と東京電力の違いに興味を持ちました。(嶋田吉孝)
- 当たり前のように使っていた電気も多くの人々が関わっていることを知りました。エコな生活を心がけます。(飯田竜也)
- 発電所や変電所を本社のモニターを通じて管理したり遠隔操作したりしていることに驚きました。(小池隼人)
- 夜間に電気使用量が多くなることを知り、驚きました。これからは電気を無駄にせず、大切にします。(川那子拓也)



### 株式会社読売新聞社大阪本社広島総局

- 原爆に興味があったので、理解を深めることができました。お奨めいただいた丸木美術館に行ってみます。(永倉侑花)
- 記者の方がいかにわかりやすく読者に伝えようとしているか、他社よりもよい記事になるか必死になって考えている姿が印象的でした。私が将来、就職するときに貴社で学んだ「責任」を忘れずがんばりたいと思います。(村井理晟)
- 原爆や新聞制作についてのお話を聞くことができ、勉強になりました。オバマ大統領を撮影したカメラマンの方にもお会いできて良かったです。(宮崎宏祈)



### フラワーショップ谷沢楽花園

- 華道部に所属していますが、未だに花をいけるのが難しいです。大きな花輪をいくつも作る谷沢さんはすごいと思いました。(石井実莉)
- 谷沢さんが長い間、事業を継続していることに感動しました。また、つくった花輪も終われば捨てることをお聞きし、生と死について考えさせられました。(吉野美晴)
- 知らない世界を知ることができました。(田中里奈)
- 長年、多くのお客様に愛されているのは、谷沢さんの人柄が温厚で親しみやすいからだと思いました。韓国のお客様の注文が入っているということで花輪づくりを見学しましたが、一つひとつ丁寧につくるからこそ、多くの方が依頼してくるのだと思いました。(鈴木友梨香)

トランペット  
について教えて  
貰ってます



### 広島交響楽団

- はじめて生のオーケストラの演奏を聴きました。吹奏楽とは違ったサウンドでした。トランペットの音は、メロピアノやピアノでもすごく響いていて、私もこのように吹きたいと思いました。いただいたアドバイスを実践します! (米山智美)
- 「音楽監督によって音楽は変わるのか」という質問に、同じ曲でも人によってテンポや強弱が変わることをお聞きし、指揮者の重要性を感じました。また、ふつつのオーケストラにいないサクスのプロの方に私が一番悩んでいるリードについて細かく教えていただいたことに感謝しています。(天野佳奈)



- トロンボーン奏者の方に直接お話をうかがうことができ、とても勉強になりました。いただいたアドバイスをもとに、アンサンブルコンテストに向けてがんばります。(菅野梨奈)



### マツダ株式会社

- マツダが歩んできた復興の歴史や、1台の車をつくるのにどれだけの労力がかけられているのかが知ることができました。(中島翼)
- 今回の見学を通じて、車に関係する仕事に就きたい気持ちが今まで以上に強くなりました。(菊池陽輔)
- いろいろな質問をして疑問が解決しました。今後の進路に繋げていけるようがんばります。(千葉雄馬)
- 組み立ての工程を見学して、一つひとつの作業を素早く、丁寧にしなくてはならないことがわかりました。(大谷昌矢)

### 埼玉県立熊谷高等技術専門校のオープンキャンパスに参加

- ◆ 修学旅行でマツダを訪問した生徒のうち中島くんと菊池くんは、1月9日に行われた熊谷高等技術専門校のオープンキャンパスに参加しました。
- ◆ 一級自動車整備士の先生から自動車整備業界の現状や高技専の特徴などについてお話いただきました。なかでも、**自動車整備士は車の整備ができて当たり前、お客様の要望を正確に聞き取ったり、提案する力、つまりコミュニケーション能力が求められる**というお話にびっくり。



- ◆ 直接お話を聞いたり、現場に足を運んだりすることって、やっぱり大事なんだなあと感じました。



## 株式会社広島東洋カーブ

- クライマックスシリーズ最終戦の直前練習を見学することができ、感激しました。(津村大愛)
- 球場には車椅子の方でも入場できる工夫がされていました。どんなお客様でも楽しめるような工夫と努力に感動しました。(佐久間翔太)
- カーブが広島のまちに馴染んでいる理由がよくわかりました。(佐藤黎之)
- スタジアムはどの世代でも楽しめるように工夫されていました。これからは一人のファンとしてカーブを応援します!(鬼藤優花)



## 広島大学原爆放射線医科学研究所

- 広島大学初代学長の森戸辰男先生のお話を聞き、私たち高校生は挑戦する気持ちと、いろいろなことを知らなければならないことを強く感じました。(高橋翔知)
- 私たちが持っている情報が不十分だったり、間違っていたりするせいで苦しい思いをする人がでないように、学んでいかなければならないと思いました。(八木澤佳恵)
- ふだん何気なく生活していても、戦争と関わっていることを忘れてはいけないと思いました。(清野日奈末)
- 長い間、原爆と医学について研究を続けてきた研究所と職員の方々の姿に感動しました。(清水風花)



## 公益財団法人放射線影響研究所

- 研究所内は予想とは異なり、意外と静かでした。(上村みのり)
- 放射線は単に「悪いもの」という認識しかありませんでしたが、放射線の単位とリスク、放射線が私たちの生活を豊かに便利にしている点が理解できました。(茂手木瞳衣)
- 放射線についてよくわかりました。(宮崎匡)
- 終戦後から継続して研究をされていて歴史を感じました。ここでの研究は、これからの日本や世界にとって非常に重要な意味を持つと思いました。(関野千夏)



## 広島赤十字・原爆病院

- 現在は東日本大震災や熊本地震にも救護班を派遣していることを知り、医療の重要性を改めて認識しました。(佐藤あすか)
- 原爆に起因する白内障や浮き上がった皮膚などを見て、戦争は絶対してはいけないことを強く感じました。(榎本春葉)
- 貴病院の医療スタッフの患者さんに対するやさしさを感じました。(矢口さくら)
- 被爆患者のケロイドは切開してもまた膨らんでしまうことに驚きました。(相馬琴美)



## 広島市まんが図書館

- 思った以上に資料が多いことに驚きました。こういう図書館が増えれば中高生も利用するのではないかと思います。(有村優哉)
- 現代のまんがだけでなく、歴史的な資料もありました。(浅原優奈)
- まんが図書館が埼玉にもあればなあと心から思いました。私の好きな「ちやお」の作品がたくさんあり嬉しかったです。ここで働けたら楽しいだろうななどいろいろな考えてしまいました。まんが大賞に応募します。(高橋まりあ)



## サンフーズ株式会社

- お好み焼き体験では、生地を薄く丸くするのが難しかったです。(渡辺桃子)
- 自分でつくったお好み焼きに、貴社のさまざまなソースを試してみました。とくに、ゆず味は風味がとても良かったです。(小山美優)
- こだわりの商品を開発するために、あえてJAS規格の枠にとられないこともあるとのことをお話を聞き、仕事に対するプライドと責任感の強さを感じました。(サトウ玲奈)
- 本場の広島焼きの味を知ることができたので、良い体験になったと思います。(倉林美希)



## 株式会社シンコー

- 画像で見たポンプやタービンは小さく見えたが、実物は想像したよりも大きくて驚きました。また、質問にもあらかじめ返答シートをご用意いただきありがとうございました。私は製造業の会社に就職しようと考えています。どんなことにも手を抜かない姿に、企業人としての責任感を強く感じました。(藤澤龍太郎)
- 自社の利益ではなく、顧客のことを第一に考えてビジネスをしていることが素晴らしいと思いました。(五十嵐雅人)
- 多くの人と協力することや、新しいことに挑戦していくことの大切さを知ることができました。このことを忘れずに、建築士を目指してがんばります。(齋藤克史)

## 修学旅行 (5) 第2日目以降—瀬戸内マリン・大阪・京都—



宮島



漁業



しまなみ海道



小島



もみじ  
饅頭



江田島  
みかん



ああああ



プリッツに  
なりました



道頓堀で  
カッコつけ  
る玉木



伏見稲荷で  
メッチャ  
カッコつけ  
ました



反省文の内容  
はもう考えて  
あります。



京都行って  
きまーす



二枚目!



新しいお兄  
ちゃんでき  
ました。





台風に翻弄された修学旅行。いつもは出発前に撮影する集合写真も、今回は10月31日に撮影しました。

- 12月20日、修学旅行でお世話になった大学生を広島からお招きし、事業所訪問報告と大学生と清風生のクロストークを行いました。
- 発表者は八文字さん（広島女学院高校）、安田さん（広島フィルムコミッション）、根岸さん（広島市立袋町小学校）です。講評をいただいた大学院生からは、**具体的に説明することの大切さを指摘いただきました。「いろいろなことに取り組んでいきたい」ではダメ。「いろいろな」とは何なのか、そこが一番大切なのではないか、と。**
- クロストークでは、大学進学の特長は何かという質問に対して、大学生からは自分は周りとは違った存在ではないかと悩んだ高校時代を振り返り、**自分とは異なる個性の持ち主と出会ったこと。また、大学に進学しないと就けない職業があることなどの回答がありました。**



4 ~ 3 月

先生特集



新井先生



池田久先生



帯刀先生

大塚先生



手塚先生



山崎先生

星野先生



天野先生



伊藤先生



野村先生



伊藤先生



上田先生

松谷校長先生



青柳先生

高橋睦子先生



菅根先生



関根先生



高橋先生

山崎先生

飯島先生

池田陽先生

中村先生

伊藤先生

学年集合写真は、株式会社スクールフォトサービス1950様に撮影いただきました。ここに深く感謝申し上げます。